

令和元年7月定例会

## 春日部市教育委員会会議録

令和元年7月18日

春日部市教育委員会

I	期 日	令和元年7月18日 木曜日
II	場 所	春日部市教育センター 2階 会議室
III	開 会	15時00分
IV	閉 会	16時05分

V 教育長及び出席委員

教育長	鎌田 亨
教育長職務代理者	金森 良泰
教育委員	水沼 章文
教育委員	川端 知里
教育委員	岡田 新司

VI 説明のための出席者

【学校教育部】

学校教育部長	大山 祐二
学校教育部学務指導担当部長	柳田 敏夫
学校教育部次長兼学校総務課長	篠原 直樹
学校教育部学務指導担当次長兼指導課長	田村 嘉則
学校教育部参事兼学校総務課担当課長兼市民文化会館長	白石 雅昭
学校教育部参事兼施設課長	宮野 和明
学務課長	小岩井 稔之
指導課教職員担当課長	佐山 宏樹
指導課担当課長兼教育相談センター所長	正籬 洋子

【社会教育部】

社会教育部長	村田 誠
社会教育部次長兼社会教育課長	関根 敦夫
社会教育部参事兼中央公民館長	須藤 俊英
社会教育課生涯学習推進担当課長兼視聴覚センター所長	根岸 昌史
文化財保護課長	中野 達也
文化財保護課担当課長兼郷土資料館長	實松 幸男
スポーツ推進課長	野口 美明
スポーツ推進課スポーツ施設担当課長	伊田 孝史
中央公民館事業担当課長	城田 徹

VII 書記

学校総務課 総務担当主幹	西川 宏之
学校総務課 総務担当主査	谷本 慎太郎

## VIII 署名委員の指名

岡田委員

## IX 会議に附した議案

報告第30号 春日部市教育委員会職員の人事に関する専決処理について

報告第31号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の学校医の委嘱に係る  
専決処理について

報告第32号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の学校評議員の委嘱  
について

報告第33号 春日部市放課後子ども教室運営委員会委員の選任について

協議第1号 令和2年度使用小学校用教科用図書について

協議第2号 令和2年度使用中学校用教科用図書（「特別の教科 道徳」）  
について

## X 議題及び議事の概要

鎌田教育長

それでは、ただいまから7月定例教育委員会を開会いたします。

はじめに、本日の会議録署名委員を指名します。岡田委員、お願いします。

前回会議録（案）については、事務局より各委員に事前に配布しています。質疑等があれば、お聞かせ願います。

[ 「ございません」と言う人あり ]

鎌田教育長

事前に配布した会議録（案）のとおりでよろしいですね。

[ 「結構です」と言う人あり ]

鎌田教育長

前回会議録（案）は、事前に配布した会議録のとおり承認されました。それでは事務局、会議終了後、前回署名委員の署名をいただいでください。

それでは、議事に入ります。

本日の審議議案はございませんので、報告からとなります。

はじめに、報告第30号 春日部市教育委員会職員の人事に関する専決処理についてを議題としますが、本件は職員の人事に関する事項であるため、会議を非公開にしたいと思いますが、いかがでしょうか。

[ 「異議ありません」と言う人あり ]

鎌田教育長

異議なしと認め、春日部市教育委員会会議規則第18条の規定に従いまして、これより会議を非公開とします。

### 《非公開議案の審議》

#### 報告第30号 春日部市教育委員会職員の人事に関する専決処理について

鎌田教育長

会議の非公開を解き、これより、会議を公開とします。

次に、報告第31号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の学校医の委嘱に係る専決処理についてを議題とし、説明を求めます。

田村課長、お願いします。

田村学務指導担当次長(兼)指導課長

報告第31号、春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の学校医の委嘱に係る専決処理について、報告申し上げます。

議案書3ページをご覧ください。

春日部市教育委員会教育長に対する事務委任規則第3条の規定により、春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の学校医を委嘱したので、同規則第4条第2号の規定により報告いたします。

なお、委嘱した学校医名簿は、4ページでございます。

以上でございます。

鎌田教育長

何かご質問はありませんか。

[ 「ございません」と言う人あり ]

鎌田教育長

次に、報告第32号 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の学校評議員の委嘱についてを議題とし、説明を求めます。

田村課長、お願いします。

田村学務指導担当次長(兼)指導課長

報告第32号、春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の学校評議員の委嘱について、ご報告を申し上げます。

議案書6ページをご覧ください。

春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校管理規則及び春日部市立小・中学校学校評議員設置要綱の規定に基づき、各小、中、義務教育学校長から推薦がありました方々を学校評議員として委嘱するものでございます。

議案書6ページから14ページが学校評議員名簿となっております。

市内34校175名の地域の方々を学校評議員として委嘱しております。

以上でございます。

鎌田教育長

何かご質問はありませんか。

[ 「ございません」と言う人あり ]

鎌田教育長

次に、報告第33号 春日部市放課後子ども教室運営委員会委員の選任についてを議題とし、説明を求めます。

関根課長、お願いします。

関根社会教育部次長(兼)社会教育課長

報告第33号、春日部市放課後子ども教室運営委員会委員の選任につきまして、選出団体の委員の任期終了に伴い、1名の委員について選任を行いましたので報告いたします。

議案書16ページ、委員名簿をご覧ください。

名簿番号1番、石塚慶雄委員につきましては、春日部市社会教育委員会議からの選出になります。

報告第33号につきましては、以上でございます。

鎌田教育長

何かご質問はありませんか。

[「ございません」と言う人あり]

鎌田教育長

以上で報告を終了し、協議に移ります。

はじめに、協議第1号 令和2年度使用小学校用教科用図書についてを議題とし、説明を求めます。

田村課長、お願いします。

田村学務指導担当次長(兼)指導課長

協議第1号、令和2年度使用小学校用教科用図書について、御説明申し上げます。

委員の皆様には、先日、教科用図書展示会会場を御訪問いただきありがとうございました。

教科用図書につきましては、鎌田教育長、金森教育長職務代理者が、7月25日に行われます第21採択地区、教科用図書採択地区協議会に出席し、来年度から使用する小学校教科用図書に関しまして、春日部市教育委員会の意向を持ち寄ることになっております。なお、採択地区につきましては、本市は松伏町、杉戸町と1市2町で、第21採択地区協議会を構成しております。本日は、その採択地区協議会へ向けて、春日部市教育委員会としての意向をお決めくださるよう、協議をお願いするものでございます。

まず、お手元の資料を確認させていただきます。別冊令和2年度使用、小学校用教科用図書についてをご覧ください。

資料1は、採択までの流れをまとめたものでございます。

資料2は、第21採択地区平成31年度使用小学校用教科用図書一覧表でございます。

資料3は、指導課による令和2年度使用小学校用教科用図書研究結果でございます。

資料4は、教科用図書発行者一覧でございます。

来年度は新しい学習指導要領が小学校でスタートします。学習指導要領とは、全国どの学校でも一定の教育基準が保てるよう、文部科学省が定めている、教育課程の基準です。これはおよそ10年に一度改訂され、これを基に、教科書や時間割が作られます。また、子どもたちの学びがどう変わるのかと申しますと、これまで大切にしてきた生きる力を育むという、目標は変わりませんが、社会の変化を見据え、新たな学びへと進化を目指して、

学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力や人間性、実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力など、社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、三つの力をバランスよく育てていくことを目標としています。

この新しい学習指導要領が小学校で全面実施となり、それに合わせた教科用図書の選定を今年度行います。

それでは1ページを御覧ください。

これは教科用図書の採択に至るまでの過程でございます。埼玉県教育委員会の主催で、教科用図書展示会が実施され、小・中・義務教育学校の教員は、この教科用図書展示会に参加し、研究をします。

次に、第21採択地区、教科用図書採択地区協議会が、研究調査員を委嘱し、教科書の研究を行うこととしております。本日の教育委員会では、採択地区協議会に推薦する教科用図書を選定いたします。採択地区協議会の場で、研究結果等の報告内容をもとに、各市の推薦する教科用図書の確認をし、協議を行います。この採択地区協議会に推薦する小学校用教科用図書を選定するのが、本日の委員会での協議でございます。

なお、7月25日の採択地区協議会の採択結果を御承認いただき、臨時の教育委員会を8月5日に開催していただきますよう、お願いしておるところでございます。お忙しい中、臨時にということでお手数をおかけしますが、よろしく願いいたします。

次に、4ページ資料2の説明をさせていただきます。

第21採択地区、平成31年度使用小学校用教科用図書一覧表でございます。この一覧表は、現在使用している教科用図書の発行者名をまとめた一覧表になっております。右に発行者名、左に種目名となっております。種目名とは、いわゆる教科名をさらに細分化したものとお考えください。

続きまして、5ページからの資料3、令和2年度使用小学校用教科用図書研究結果につきまして、御説明いたします。はじめに、教科書研究の手順と観点についてでございます。まず、令和2年度に小学校で使用いたします各教科の教科書について研究をいたしました。例えば、国語で申し上げれば、発行者番号順に申しますと、東京書籍、学校図書、教育出版、光村図書の4者が登録されておりますので、そのすべての教科書について、研究をいたしました。

続きまして、どんな観点で教科書研究を行なったか、説明いたします。お手元の資料の横軸にありますように、それぞれ内容、資料、表記・表現、総括について、特徴的なことについて比較、研究をおこない、資料3のようにまとめました。その際、特に留意しましたのが、春日部市の児童にとって最も適切な教科書はどれなのかという点です。教科書は各教科の目標を達成するために、文部科学大臣の検定を受けたもので、全国どの児童・生徒が使っても、その目的が達成できるようになっています。しかしながら、教科書を使って実際に学習をするのは、春日部の児童です。春日部の児童が使うとしたら実態に合っているのか。春日部の児童の興味・関心を喚起する工夫があるか。児童の趣向を大切にしているか。多様な子ども達に対応できるか。カラーや写真などの色合いはどうか等、春日部市の子ども達に、確かな学力や豊かな心を育てるために最も適した教科書という視点、春日部市が目指す春日部メソッドの具現化が図られるかという観点も重視いたしました。学

校における研究結果を踏まえて、指導主事が案を作成し、各教科とも3者を選択いたしました。遜色つけがたい教科書が多数ございましたが、あえて優先順位をつけさせて頂きました。報告は、各教科において優先順位をつけて、最も適切と思われる教科書と2番目と3番目に適切と思われるものについて、報告いたします。

なお、地図、音楽、図工、家庭については発行者数の関係から、2者のみの報告としております。また、発行者が4者以上ある場合は、表4番目以降は優先順位を付けず、発行者番号順となっております。それでは、資料3の表の順に説明申し上げます。

5 ページ国語につきましては、優先順位として第一に学年内・学年間を見通して系統的・段階的に位置づけ、2学年にわたって習得と活用を繰り返しながら螺旋的に高まるように工夫されている光村図書、第二に知識・技能、思考力・判断力・表現力等を育成する学習がバランスよく学期の中に位置づけられるように配慮している教育出版、第三に螺旋的・反復的な学習を通じて、児童の言葉による見方・考え方を豊かにする工夫がされている東京書籍といたしました。

6 ページ書写につきましては、優先順位として第一に考える・確かめる・生かすのステップで構成されており、見通しをもった学び方のポイントが分かりやすく示されている光村図書、第二に3年生からは、インデックスがついており、習得する技能が分かりやすく、いっどこで学ぶのかということを見通したり、確認しやすい工夫がされている東京書籍、第三に色分けすることで、文字の組み立てが注目できるように工夫され、視覚的にも大切なポイントが分かるように工夫されている教育出版といたしました。

7 ページ社会につきましては、優先順位として第一に単元の学習の進め方や欄外に設けられた、まなび方コーナーにより問題解決的な学習を通じて、主体的・対話的で深い学びができるように工夫されている東京書籍、第二に導入・本文・交流場面・さらに考えたい問題が設けられ、問題解決的な学習を展開するための構成がされている日本文教出版、第三に巻頭に問題解決的な学習のモデル図が示され、この時間の問いと次につなげようにより、思考の流れにそって、児童が主体的に学習に取り組めるよう配慮されている教育出版といたしました。

8 ページ地図につきましては、優先順位として第一に地図のやくそくや地図マスターへの道を掲載し、主体的に地図が活用できるような問題が設けられている帝国書院、第二にイラストの地図や地図帳の使い方などを掲載し、地図帳を活用したくなるように構成されている東京書籍といたしました。

9 ページ算数につきましては、優先順位として第一に児童が数学的な見方・考え方を意識しやすいように、分かりやすい言葉で記載したり吹き出しやマークを使って見方・考え方を価値付けたりする工夫がされている東京書籍、第二に1年生から根拠を問う、考え方を比べるなどの活動を取り入れたり、例示したりすることで、見方・考え方を身につけていくことができるように工夫されている学校図書、第三に毎時間ごとに、めあてが例示されており、めあてにつながる児童の主体的な考えや気づきを学びのめばえなどのマーク等で工夫されている啓林館といたしました。

10 ページ理科につきましては、優先順位として第一にシンプルで分かりやすく、様々なマークを活用し、理科の見方・考え方を働かせ、資質・能力が育成できるよう構成されている学校図書、第二に見通しをもちながら主体的に学びを進めていくことで、理科の学

び方が自然に身につくよう工夫されている東京書籍、第三に児童が活動して自ら気づいた事を伝え合ったり、得られた結果をもとに発表し合ったりする場面を取り上げ、対話的に学び合っただけで学習が進められるよう工夫されている啓林館といたしました。

1 1 ページ生活につきましては、優先順位として第一に自己評価欄を使って活動を振り返り、学びに向かう力を高められるように工夫されている学校図書、第二に子どもの学びのプロセスを写真、挿絵、吹き出し等で表現しながら、育成すべき資質・能力が示されている東京書籍、第三に児童の写真や挿絵、学習の記録カードの見本が示され、学習意欲が高まるように工夫されている大日本図書といたしました。

1 2 ページ音楽につきましては、優先順位として第一に教材やねらい、学習内容が精選され、着実に基礎的、基本的な音楽の力をつけていくことができるよう工夫されている教育芸術社、第二に音楽が学校教育だけではなく、生活や社会の中につながっていくように構成されており、生涯学習としての音楽となるよう工夫されている教育出版といたしました。

1 3 ページ図画工作につきましては、優先順位として第一に各題材における、具体的な活動の流れがわかるような写真が多く掲載され、どのように活動すればよいか、児童に分かりやすく表記されている開隆堂、第二に児童が作ってみたい・やりたいと感じる題材が多く構成されており、感覚やイメージを大事にする題材や思考力・発想力を迫及する作品づくりが提案されている日本文教出版といたしました。

1 4 ページ家庭につきましては、優先順位として第一に題材の始めに3つのステップ、①見つける・気づく、②わかる・できる、③生かす・深めるが示されており、児童が見通しをもって意欲的に学べるよう構成されている開隆堂、第二に全ての題材が3つのステップ、課題発見・課題解決・実践活動、評価・改善に整理され、学習の進め方が示されている東京書籍といたしました。

1 5 ページ保健につきましては、優先順位として第一に健康と運動、体育や道徳の学習との関連や中学校との接続を重視した内容に構成されている学研教育、第二にグラフやイラスト、写真、解説等、質、量とも適切であり、且つ、実生活に即して学習が進められる内容に構成されている光文書院、第三にスモールステップで課題解決的な学習を展開できる内容に構成されている東京書籍といたしました。

1 6 ページ外国語につきましては、優先順位として第一に授業スタイルや流し方が分かりやすく説明され、モジュールにも使用可で扱いやすく、聞くこと・話すこと・読むこと・書くことの内容も充実している学校図書、第二にカラフルなページ構成で意欲を高め、授業の進め方が丁寧で、教材も充実している東京書籍、第三に様々なゲームでのインプットを活用し、初めて外国語の授業を行う場面で活用できる開隆堂といたしました。

1 7 ページ道徳につきましては、優先順位として第一に各教材で学習指導要領の4つの視点がマークや色分けされており、教材を通して考えたいことが全ての教材の最後に明記され、考える視点を明確にする工夫が見られる学研教育、第二に子どもたちの多様な考えを引き出すため、読み物教材とは異なった形式の活動型教材を各学年に配列して、多面的・多角的に考え、議論し、考えを広げる工夫が見られる東京書籍、第三に教材に複数の観点を取り入れたり、手引きにいくつかの観点を示したりすることで、場所や状況が変わるとどうなるかなど、児童が問題意識をもって取り組ませる工夫が見られる光村図書とい

たしました。

以上でございます。

御協議のほど、お願い申し上げます。

鎌田教育長

それでは、ただいまの説明や資料を基に、協議してまいります。

何かご意見等はありませんか。

金森教育長職務代理者

推薦されました教科書は、春日部メソッドの観点からみるといかがでしょうか。

鎌田教育長

田村課長、お願いします。

田村学務指導担当次長(兼)指導課長

小学校で教科書を選ぶ際の、春日部メソッドに関係する各教科でのポイントについてでございますが、各教科ごとには後程、説明いたしますが、どの教科にも、選ぶポイントがございますが、県から示されている採択基準では、学習指導要領の教科の目標との関わりについてと特色について示されております。特色については、さらに内容、資料、表記・表現の3つの観点がございます。

内容については、各教科共通に一つめに、基礎的・基本的な知識・技能を習得させる効果的な工夫がなされていること。二つめに、思考力、判断力、表現力などを育成する効果的な工夫がなされていること。三つ目に、主体的に学習に取り組む態度を養う効果的な工夫がなされているかということです。

各教科のポイントを1つずつあげますと、国語は、日常生活に必要な国語の特質を理解し適切に使うことができるように、どのような工夫がされているか、書写では、書写の基礎的・基本的な知識・技能を習得させるために、どのような工夫が見られるか、社会では、地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解することができるように、どのような工夫が見られるか、地図では、地図の見方や地図帳の索引の引き方、統計資料の活用の仕方など、地図帳を自由自在に活用できる知識や技能を身に付けることができるようにするために、どのような工夫が見られるか、算数では、日常の事象を数理的に処理する技能が身に付くように、どのような工夫がされているか、理科では、自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするために、どのような工夫がされているか、生活では、生活上必要な習慣や技能が身に付くように、どのような工夫がされているか、音楽では、曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付ける上で、題材の設定、題材構成、教材の配置など、どのような工夫がされているか、図工では、手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方を工夫して、創造的につくったり表したりできるようにどのような工夫がされているか、家庭科では、家族や家庭、衣食住、消費や環境などに関する

内容について、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにするために、どのような工夫がされているか、保健では、身近な生活における健康・安全について理解し、保健に関わる基本的な技能を身に付けるために、どのような工夫がされているか、外国語では、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能が身に付くように、どのような工夫がされているか、道徳では、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めさせるために、どのような工夫が見られるかとしており、いずれも各教科における学習指導要領の趣旨に関わる部分がポイントになります。

また、春日部メソッドの観点から申しますと、伝え合い、学び合い、育ち合い、思い合いにより、学びの充実が図れるかという観点からも評価しております。

児童が主体的に学ぶためには、学習をする際に、児童が課題を自分のものとしてとらえることが大切です。その上で、課題解決に向けて、自分なりの考えを持ち、自分自身や教材、他者との対話から考えを深めたり広げたりしていくことが、春日部メソッドの具現化につながるものでございます。そのような観点から見ましても推薦させていただいた教科書は、教材の提示の仕方や、学習の見通しの持たせ方など工夫がされております。

以上でございます。

金森教育長職務代理者

ありがとうございました。

鎌田教育長

他にはありませんか。

川端委員

学習指導要領が新しくなりましたが、教科書はどのような点が変わったのかお聞かせください。

鎌田教育長

田村課長、お願いします。

田村学務指導担当次長(兼)指導課長

新しい学習指導要領を基に主体的・対話的で深い学びの視点から、何を学ぶかだけでなく、どのように学ぶかについても、どの教科書も重視して編成されています。

また、一つ一つの知識が繋がり、わかった、おもしろいと思える授業、見通しを持って粘り強く取り組む力が身に付く授業となるよう、各教科書では様々な工夫が施されています。

特に今回は、多くの教科書にデジタルコンテンツやQRコード等を記載しており、教員のみならず、家庭学習を行う児童や保護者に対してのサポート機能を充実させております。

以上でございます。

川端委員

ありがとうございます。

鎌田教育長

他にはありませんか。

水沼委員

新年度から外国語が教科化されますが、新たな外国語の教科書を選ぶ際のポイントとして、上段にある三者について、先程の説明以外により具体的な分かりやすい説明を頂戴できませんでしょうか。

鎌田教育長

田村課長、お願いします。

田村学務指導担当次長(兼)指導課長

上位三者について補足の説明させていただきます。

はじめに学校図書でございますが、Pre-lessonなどの英語らしい発音を学ぶための工夫の欄が設けられております。また、指でなぞってから書くなど、文字への気付きや理解を狙う段階を追った文字指導がされています。それから、学びの流れを児童が把握でき、インプットしたことを単元のラストに生かせる工夫がされています。更に、他教科との関連、Story Timeという項目、5・6年で段階を踏んだSmall Talkという項目、文字構造に気付くための工夫などがされております。最後にクラスルームイングリッシュ・コラムなど興味関心を誘う資料の工夫がされております。

次に東京書籍でございますが、Sounds and Lettersという項目があり、正しい文字の習得に工夫が見られます。それから、1単元の流し方が全て共通の構成となっております。それから、Enjoy Communicationという項目があり、相手を配慮した話し方・聞き方の両方に留意させ、児童が相手意識をもち、主体的に活動に取り組むための工夫がされております。次に、Small Talkという項目があり、話題の提示や他教科との関連が工夫されております。最後に、新ユニバーサルデザイン書体で、日本語よりアルファベットを大きく表示し、見やすい特徴となっております。

第三の開隆堂につきましては、コミュニケーションに必要な基本的態度の提示や、発音クリニック、単語リストなどでの基本的知識の習得に工夫がされております。また、単元のゴールの表示があり、児童の実態に応じた活用の仕方が可能となっております。更にグループやペアワークなどの学習スタイルの工夫で、主体的な学びを実現しております。文の構造もつかみやすく、書くことへもスムーズに移行できる内容となっております。7か国語対応で外国籍児童への配慮もされているのが特徴となっております。

特に学校図書では、児童が自分事として捉えやすい題材あるいは表記で、自分のことを話す、友だち・相手のことを聞く活動が展開でき、主体的に学べるよう工夫されております。

また、単元の目標が明確で、教員にも児童にもわかりやすく、見通しを持って段階的に学べるような工夫がされているということでございます。

以上です。

水沼委員

ありがとうございました。

引続きお願いしたいのですが、子どもたちは比較的外国語に触れる機会というのは抵抗なく入れると思います。しかし、教科として存在した場合に、各先生方が初めてということで大変なご苦勞をなさるのではないかと思います。

上位三者の教科書について、先生方も使いやすい工夫はされているのでしょうか。

鎌田教育長

田村課長、お願いします。

田村学務指導担当次長(兼)指導課長

各発行者において聞くの活動を重視しつつ、話す、読む、書くの内容も充実しており、4技能バランスよく学べるようになっております。

また、見開きが1時間の学習内容となっており、場面把握がしやすく、見通しを持って学習展開ができるよう工夫されております。

その他、デジタルコンテンツが充実しており、外国語が苦手な小学校の先生方へのサポートをしております。

以上です。

水沼委員

ありがとうございました。

今回は道徳という教科が、教科書として構成されました。大変成果を上げているのだと思います。

今回、新年度からの外国語という教科を生かした、子どもたちに国際化に対応できる育成が期待されているのだと思います。

よろしく願いいたします。

鎌田教育長

他にはありませんか。

岡田委員

学習指導要領が新しくなり、国語から道徳まで教科が沢山ありますが、保健の教科書は、上段にある発行者が現在使用している発行者と異なるようですが、それぞれの特徴はどうなっていますか。

鎌田教育長

田村課長、お願いします。

田村学務指導担当次長(兼)指導課長

今回の結果で上段にある学研と、現在使用している光文の教科書についてでございますが、両者とも、単元で学ぶ内容や、考えさせていきたいことが明確になっており、資料が多く、他教科との関連も図ることができております。その上で、それぞれの特色を申しますと、学研は章末に、習得した知識の確認や学習を振り返り、思考力の向上を促し実生活へ結びつけられる適切な記述欄が設定されており、知識等が確実に習得できるように実験や体験的な学習活動を多く取り入れております。

また、4つの学習段階があり、スモールステップで学習が展開できるとともに、特に友達と学習を進める視点が示され対話的な学びが期待できるつくりとなっております。

その他、運動領域のつながりを重視しており、今後の生活に向けて心も体も元気にする効用が明確に示されているのが特徴でございます。

光文は、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように、学習内容の大切な部分が太字で記述されており、学んだことを活かそう、伝えようの記入欄があることで、学んだことを振り返ったり他の人と対話することで思考を深めたりできるようになっております。

また、さらに広げよう、深めようや発展では、幅広い知識や今後の生活に活用できるような内容となっております。

その他、〇〇に聞くの欄で、各分野の専門的な立場からの解説で、児童の学習内容の理解を促す内容になっております。

この特徴をかんがみまして、学研を上位にした理由といたしましては、1つ目に写真資料が多く、実生活に生かすという観点では効果的であること。2つ目に各単元の扉のページは、学研のほうが、実生活を振り返りながら単元のゴールを示すことができること。3つ目に4年生の体の発育・発達について、実物に近い資料が多くわかりやすいことを考え、このような結果になりました。

以上でございます。

岡田委員

ありがとうございました。

鎌田教育長

他にはありませんか。

[「ございません」と言う人あり]

鎌田教育長

それでは、春日部市教育委員会といたしましては、協議第1号について、研究結果のとおりに、採択候補とすることよろしいでしょうか。

[「異議ありません」と言う人あり]

鎌田教育長

それでは、ただいまの協議結果をもって、次回の採択協議会に臨みたいと思います。

次に、協議第2号 令和2年度使用中学校用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）についてを議題とし、説明を求めます。

田村課長、お願いします。

田村学務指導担当次長（兼）指導課長

それでは指導課から、協議第2号、令和2年度使用中学校用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）について、御説明を申し上げます。

先ほども申し上げましたが、中学校用教科用図書につきましても、鎌田教育長、金森教育長職務代理者が7月25日に行われます第21採択地区、教科用図書採択地区協議会に出席し、来年度から使用する中学校教科用図書に関しまして、春日部市教育委員会の意向を持ち寄ることになっております。本日は、春日部市教育委員会としての意向をお決めくださるよう、協議をお願いするものでございます。

まず、お手元の資料を確認させていただきます。令和2年度使用中学校用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）をご覧ください。

資料1は、採択までの流れをまとめたものでございます。

資料2は、第21採択地区平成28年度使用中学校用教科用図書一覧表でございます。

資料3は、指導課による令和2年度使用中学校用教科用図書研究結果でございます。

資料4は、教科用図書発行者一覧でございます。

1ページ、資料1を御覧ください。小学校用教科用図書でも申しあげました通り、中学校用教科用図書の採択にいたるまでの過程でございます。中学校用教科用図書につきましても第21採択地区、教科用図書採択地区協議会が、研究調査員を委嘱し、教科書の研究を行うこととしておりますが、今年度、中学校用教科用図書の採択におきましては、新たな図書の申請がなく、前回の検定合格図書等の中から採択を行うことになりましたので、研究調査員はおかず、これまで4年間の使用実績を踏まえつつ、平成27年度の採択における調査研究の内容等を活用して、教育委員会指導主事が研究をすることとしております。

本日の教育委員会では、採択地区協議会に推薦する教科用図書を選定いたします。採択地区協議会の場で、研究結果等の報告内容をもとに、各市の推薦する教科用図書の確認をし、協議を行います。この採択協議会に推薦する中学校用教科用図書を選定するのが、本日の委員会での協議でございます。

それでは、4ページ、資料2の説明をさせていただきます。

第21採択地区、平成28年度使用、中学校用教科用図書一覧表でございます。一覧表には現在使用している教科用図書の発行者名をまとめた一覧表になってございます。右に発行者名、左に種目名となっております。種目名とは教科をさらに細分化したものとお考えください。

続きまして、5ページからの資料3、令和2年度使用、中学校用教科用図書研究結果につきまして、御説明申し上げます。

はじめに、教科用図書研究の手順と観点について、説明いたします。まず、令和2年度

に中学校で使用いたします各教科の教科用図書について研究をいたしました。平成27年度の採択における調査研究の内容等を活用して、例えば、国語で申し上げます、東京書籍、学校図書、三省堂、教育出版、光村図書の5社が登録されておりますので、そのすべての教科用図書について、研究をいたしました。

続きまして、どんな観点で教科用図書の研究を行なったか、説明いたします。

お手元の資料の横軸にありますように、それぞれ学習指導要領の教科の目標とのかかわり、内容、資料、表記・表現、総括について、特徴的なことについて比較、研究をおこない、資料3のようにまとめました。その際、特に留意しましたのが、春日部市の生徒にとって最も適切な教科書はどれなのかという点です。先ほども申し上げましたが、教科用図書は各教科の目標を達成するために、文部科学大臣の検定を受けたもので、全国どの生徒が使っても、その目的が達成できるようになっています。

しかしながら、教科用図書を使って実際に学習をしますのは、春日部の生徒です。春日部の生徒が使うとしたら実態に合っているか。春日部の生徒の興味・関心を喚起する工夫があるか。生徒の趣向を大切にしているか。多様な子ども達に対応できるか。カラーや写真などの色合いはどうか等、春日部市の子ども達に、確かな学力や豊かな心を育てるために最も適した教科書という視点、春日部市が目指す春日部メソッドの具現化が図られるかという観点も重視いたしました。

平成27年度に行った採択における調査研究、学校における研究結果、4年間の使用実績を踏まえて、指導主事が案を作成し、各教科とも3者を選択いたしました。遜色つけがたい教科書が多数ございましたが、あえて優先順位をつけさせて頂きました。

報告は、各教科において優先順位をつけて、最も適切と思われる教科書と2番目と3番目に適切と思われるものについて、報告いたします。なお、書写、数学、技術・家庭については4年間の使用実績を踏まえて、地図、音楽については発行者数の関係から、2者のみの報告としております。

さて、資料3の表の順に説明いたします。

5ページ国語につきましては、優先順位として第一に段階的な課題構成や学習の振り返りとともに、生活に生かす視点が盛り込まれている光村図書、第二にひとりで学ぶと、みんなて学ぶの課題設定により主体的な学習を促している三省堂、第三に教材ごとに学習の目標等が示され、てびきや学びの扉など導入部分での活用を促している東京書籍といたしました。

6ページ書写につきましては、優先順位として第一に教材ごとに目標を示し、文字のバランスを身に付けさせるよう、なぞり書きや書き込み式の確認箇所を設けている光村図書、第二に教材ごとに目標が示され、調べよう、確かめよう、広げようの三段階の課程を設けている東京書籍といたしました。

7ページ社会（地理的分野）につきましては、優先順位として第一に地図の活用法や景観写真、グラフの見方や作り方など地理的技能が高められるよう工夫している東京書籍、第二に学習課題が明示され、各種資料等に生徒が主体的に作業や学習ができるよう工夫している帝国書院、第三に地図やグラフの読み取り方等、自ら進んで学習できるよう工夫している教育出版といたしました。

8ページ社会（歴史的分野）につきましては、優先順位として第一に歴史スキルアップ、

歴史にアクセスなどのコーナーが充実しており、学習意欲の喚起を工夫している東京書籍、第二に主題が学習内容を象徴する言葉で設定されており、興味・関心を引く読み物資料を豊富に揃えた教育出版、第三に学習した内容を振り返り、学習内容のまとめや確認しながら定着を図っている帝国書院といたしました。

9 ページ社会（公民的分野）につきましては、優先順位として第一に随所に設けられた作業的な学習や豊富な資料を生かして、学習技能を高めるよう配慮している東京書籍、第二に部、章の構成となっていて、部の最初に学ぶことや学習意欲を向上させるような作業的な学習内容となっている帝国書院、第三に視覚効果の高い導入と発問等で生徒の興味・関心を高め、学習内容の確実な定着が図られている教育出版といたしました。

10 ページ地図につきましては、優先順位として第一に地図帳の使い方のページが巻頭にあり、具体的な使い方や、資料図のページの扱い方など詳しく示されている帝国書院、第二に資料図のページに、世界の各州、日本の各地方を大きく眺めるときに役立つように掲載されている東京書籍といたしました。

11 ページ数学につきましては、優先順位として第一に基礎的・基本的な内容を重視し、既習事項の確認やくり返し学習ができるよう工夫されている東京書籍、第二に小中の系統性が重視され、スパイラルに継続的な学習が設定されている啓林館といたしました。

12 ページ理科につきましては、優先順位として第一に生徒が自然に対する興味・関心を高め、目的意識をもって、観察・実験などに取り組むことができるよう、観察・実験の進め方が示されている学校図書、第二に日常生活や社会と学習内容との関連が示されており、共通のマークや色で統一され、学習の流れがよく分かるように示されている東京書籍、第三に学習したことを普段の生活の中で活用できないかを考えたり、学校生活と理科を結びつけられるようにするなど、科学の有用性を実感できる内容になっている啓林館といたしました。

13 ページ音楽は、優先順位として第一にビンゴゲームやリズムゲームを通して、音符や休符について繰り返し学習し、定着がはかれるようになっている教育芸術、第二に歌うためのアドバイスや主体的に学習を進められる構成に工夫されている教育出版といたしました。

14 ページ音楽（器楽）は、優先順位として第一に複数の角度から楽器の構え方の写真も掲載され、奏法の説明もされている教育芸術、第二に演奏のポイント等、具体的なアドバイスがしめされている教育出版といたしました。

15 ページ美術は、優先順位として第一に中学生の感性や発達段階に対応する系統的な題材で構成されている開隆堂、第二に見開きで作品が大きく掲載され、思いや考えを説明し合えるよう構成されている光村図書、第三に視点や捉え方、価値など、他者とかかわり合う学習活動が多数紹介されている日本文教出版といたしました。

16 ページ保健体育は、優先順位として第一に基礎・基本的な知識の習得を重視し、さらに協同学習を多く取り入れ、知識の活用を促すように構成されている学研教育、第二に系統性や他教科、他単元とのつながりが明確で、習得した知識を生かし、活用する構成となっている東京書籍、第三に習得すべき内容がわかりやく示されており、課題を捉え、理解を深めるための課題解決学習を取り入れている大日本図書といたしました。

17 ページ技術家庭（技術分野）は、優先順位として第一に随所に環境を保全する技術、

自然と共生する技術の考え方を示し、環境の保全を意識した内容になっている開隆堂、第二に学習につながりを持たせ、基礎的・基本的な知識・技術を確実に習得させるコーナーが設けてある東京書籍といたしました。

18ページ技術家庭（家庭分野）は、優先順位として第一に多彩な事例で思考力・判断力・表現力の育成のために問題解決型学習における考察や言語活動が取り入れられている開隆堂、第二に実習例に加えて、参考例を配列し、題材数の充実が図られ、生活の中でも実践できるよう配慮されている東京書籍といたしました。

19ページ英語は、優先順位として第一に小学校外国語活動の復習から始まり、一般動詞からの導入が、入門期の言語活動の幅を広げるような構成となっている学校図書、第二に聞く・話す・読む・書くの各技能のコミュニケーション活動を中心とした学習に加え、系統的な構成となっている開隆堂、第三に学習の見通しをもたせ、言語材料と目標が明記されることで、段階的に習得できるように言語活動が設定されている三省堂といたしました。

以上でございます。

御協議のほど、お願い申し上げます。

鎌田教育長

中学校については、優先順位は全て現行の教科書と一致しているのですか。

田村学務指導担当次長（兼）指導課長

そのとおりでございます。

鎌田教育長

それでは、ただいまの説明や資料を基に、協議してまいります。

何か意見等はありませんか。

[「ございません」と言う人あり]

鎌田教育長

それでは、春日部市教育委員会といたしましては、協議第2号について、研究結果のとおり、採択候補とすることで、よろしいでしょうか。

[「異議ありません」と言う人あり]

鎌田教育長

それでは、ただいまの協議結果をもって、次回の採択協議会に臨みたいと思います。

以上で協議を終了します。

それでは、次回教育委員会の日程をお願いいたします。

大山学校教育部長

今回は、第2回臨時教育委員会となります。

8月5日、月曜日、午後2時から、1階、委員会会議室での開催を予定しています。

また、8月定例会につきましては、8月20日、火曜日、午後1時30分から、本会場、教育センター2階会議室での開催を予定しております。

以上でございます。

鎌田教育長

以上で、7月定例教育委員会を閉会いたします。